

## django-admin

django を install 後に使用できるようになるコマンド。  
以下のコマンドを実行することで project を新規作成できる。

```
django-admin startproject project_name project_path
```

project 作成後は作成されたディレクトリ内にある manage.py を使用して操作する。

## manage.py

project のルートディレクトリに置かれており、様々なコマンドでプロジェクトを操作する。

```
python manage.py subcommand
```

のように実行する。

*subcommand* を指定しなければ実行可能なコマンド一覧が表示される。

コマンド	引数	内容
startapp	<b>app_name</b>	新しいアプリの追加
makemigrations	<i>app_name</i>	migration ファイルの作成。app の指定がない場合はプロジェクト内の全アプリを対象にする
migrate	<i>app_name</i>	migration ファイルの適用。app の指定がない場合はプロジェクト内の全アプリを対象にする
runserver	<i>ip:port</i>	開発サーバの起動。引数なしの場合は 8000 ポートで起動。port の指定だけでも可
shell		shell モードで実行。Model を import して DB 操作したりロジックの確認等ができる。
test	<i>app_name</i>	test の実行。app の指定がない場合はプロジェクト内の全アプリを対象にする
createsuperuser		スーパーユーザの作成。
changepassword	<i>username</i>	特定のユーザのパスワードを変更する。
collectstatic		static ファイルを一箇所に集める。リリース用。
findstatic	<b>file_name</b>	file_name がどこから集められたものか探す。

太字の引数は必須，斜体の引数は任意。

## shell コマンド

移動と内容表示のコマンド。

tab キーを押すと *path* やコマンドなどの補完を行ってくれる。

コマンド	引数	内容
ls	<i>-al path</i>	mac, linux 用 カレントディレクトリ (もしくは <i>path</i> ) 内のファイル一覧表示。-al オプションを付けると隠しファイルも見える
dir	<i>path</i>	windows 用。内容は ls と同じ。
cd	<b>path</b>	カレントディレクトリの移動。path に”..”(dot 2 つ) を指定すると親ディレクトリに移動する